

11月20日 の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Dec)	Platinum (Oct)	Palladium (Dec)
Open	4,067.8	50.550	1,546.2	1,407.0
High	4,134.3	52.245	1,591.0	1,450.5
Low	4,055.6	50.145	1,540.0	1,392.5
Settlement	4,082.8	50.854	1,556.8	1,406.3
Change	16.3	0.333	1.6	-17.4
EFP	-\$1.50	\$0.50	- \$31.00	- \$24.00
			-\$5.00	\$3.00
			\$3.00	\$11.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	4,062.55	4,090.60
Silver	50.845	-
Platinum	1,544.00	1,545.00
Palladium	1,405.00	1,404.00

コメント

Precious Metal

金：横ばい、銀：横ばい、プラチナ：下落、パラジウム：下落

貴金属相場は方向感に欠ける展開となった。欧米株の失速に加え、リスク資産全体のセンチメントが悪化したことで金は一時買いが入る局面もあったが、米雇用統計（予：5.5万 結：11.9万）が強弱入り混じる結果となり、12月利下げの確度が高まらなかったことから上値は抑えられた。米10年債利回りは低下し、金利低下は金の支援材料となったものの、ドル相場が不安定に推移する中で投資家の積極姿勢は乏しく、終始狭いレンジでの推移となつた。株式市場ではエヌビディア株が朝方急伸後に3%安へ反落し、米ハイテク主導の上昇が持続しにくいとの見方が広がったほか、ビットコインが4%超下落するなどリスク資産の調整が強まつた。この動きに合わせて貴金属市場でもポジション調整の売買が交錯し、銀・白金族も方向感を欠く展開となつた。

FX

ドル円：上昇 ユーロドル：横ばい

ドル円は4日続伸。「積極財政」を掲げる高市政権の下で日本の財政悪化懸念が高まっており、円売りが出やすい地合いが続いた。米労働省が発表した9月雇用統計は強弱入り混じる内容となつたことで、157円台半ばを中心とした上下に振れたが、材料としては方向感に欠け、値動きは限定的だった。ユーロドルは小幅ながら5日続落。米雇用統計発表直後には一時1.1504ドルと日通し安値を付けたものの、売り一巡後は買い戻しが入り、23時30分過ぎには1.1550ドルと日中高値を更新した。ただ、対オセニア通貨を中心にドル高が進んだことが重なり、戻りは鈍い展開となつた。

ドル円：157.47 ユーロドル：1.1528

11月17日 週の経済指標一覧

	11/17 (月)	11/18 (火)	11/19 (水)	11/20 (木)	11/21 (金)
USA		アメリカ・鉱工業生産指数 10月 [前月比]		アメリカ・FOMC議事録 10月	アメリカ・中古住宅販売件数 10月
	前	予	前 - 予	前 - 予	前 - 予
		アメリカ・鉱工業生産指数 10月 [設備稼働率]		アメリカ・雇用統計 10月 [非農業部門雇用者数・前月比]	アメリカ・PMI (購買担当者景気指数・連邦儲) 11月 [製造業PMI・連邦儲]
	前	予	前 - 予	前 - 予	前 2.2万人 予 5.0万人
				前 4.3% 予 4.3%	前 52.5 予 -
				アメリカ・フィラデルフィア連銀景況指数 11月	アメリカ・PMI (購買担当者景気指数・連邦儲) 11月 [非製造業PMI・連邦儲]
Asia	前	予	前 予	前 予	前 -12.8 予 -1.5
				前 予	前 54.6 予 -
	前	予	前 予	前 予	前 予
Europe			インドネシア・インドネシア銀行7日物リバースレポ 11月		
	前	予	前 予	前 4.75% 予 4.75%	前 予
				前 予	前 予
	前	予	前 予	前 予	前 予

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉

米政府閉鎖の影響により情報公開無

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。